

静岡市立静岡病院売店運営及び自動販売機設置事業者の選定に係る条件等

1 応募条件

- (1) 地方独立行政法人静岡市立静岡病院契約規程第3条第1項、第2項及び第4項の規定に該当しない者であること。
- (2) 地方独立行政法人静岡市立静岡病院契約規程第4条各号のいずれにも該当しない者であること。
- (3) 食料品、飲料及び日用雑貨等を販売する、売場面積が50平方メートル以上の小売店舗を過去5年間以上継続して運営した実績がある者であること。
- (4) 平成27年12月3日から平成30年12月2日までの間に食品衛生法（昭和22年法律第233号）に違反したとして行政処分を受けていない者であること。
- (5) 消費税、地方消費税を滞納していない者であること。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている法人等（更生手続開始の決定を受けている法人等を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている法人等（再生手続開始の決定を受けている法人等を除く。）でない者であること。

2 施設の概要

(1) 病院概要

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| ア) 施設名 | 静岡市立静岡病院 |
| イ) 所在地 | 静岡市葵区追手町10番93号 |
| ウ) 病院の規模 | 一般病床500床 32診療科 |
| エ) 患者数 | 入院患者数 約450人/日
外来患者数 約1,100人/日 |
| オ) 職員数 | 約1,100人（パート等を含む） |
| カ) 委託等派遣社員数 | 約350人 |

(2) 売店・自動販売機の概要

ア) 売店

東館11階の西に面した一角に位置。別紙売店レイアウト図参照。
100㎡程度

イ) 自動販売機

東館1階、東館11階、西館2階、西館5階、西館10階、西館12階の一角に位置。
別紙自動販売機レイアウト図参照。
14㎡程度

(3) 開店に向けての経費負担等

病院負担部分は施設、設備の一次側と内装（照明器具を含む）。

売店営業に必要な機器、什器備品等は出店者が用意し、設置費用等も出店者の負担とする。また、出店者の都合による内装等の変更は病院側と協議の上施工可能だが、工事費用は出店者の負担とする。

なお、一次側の範囲は次のとおりとする。一次側から機器設備への接続等の費用は二次側工事となり、出店者の費用負担とする。

ア) 建築関係——— 床・天井・壁等の内装まで

イ) 電気設備——— 100Vはコンセント差込み口まで設置済み。
3相200Vは分電盤内のブレーカー止め。
ブレーカー容量 電灯75A（一般回路）
電灯20A（非常回路）
動力50A（一般回路）

※一般回路：停電時は自家発から給電されない回路

※非常回路：停電時は自家発から給電される回路

※内線電話は設置済み。

- ウ) 空調設備——— 空調は設置済み。
 - エ) 衛生設備——— 手洗いは、参考平面図の位置に設置済み。
給水はバルブ止め。
排水はプラグ止め。
給湯器等の設置は2次側工事となるがガス配管はなし。
- ※なお、法人財産目的外使用許可期間が終了した際には原状復帰すること。

3 売店運用条件

- (1) 店舗開設方法
売店該当箇所の法人財産の目的外使用許可を得た上で店舗を開設する。
- (2) 使用許可予定日
平成31年4月1日
出店準備の工事施工期間や営業開始日については出店者決定後、静岡病院との協議の上最終決定する。このため、使用許可日について1ヶ月程度遅くなる場合がある。
- (3) 許可予定期間
1年。
なお、営業内容が良好で、許可条件に違反がなく、病院及び出店者いずれからも特別の意思表示がない場合は、平成36年3月31日まで更新することができる。
- (4) 営業日等
原則として毎日。午前7時から午後9時（延長は可）
- (5) 利用者への満足度調査
出店3か月後、その後概ね1年ごと来院者及び病院職員等の満足度や要望等を調査するアンケート等を実施すること。その結果を病院に報告し適切な改善等に努めること。
(アンケート等の実施にあたっては内容・方法等を病院と協議すること。)
- (6) 取扱商品
飲食品、菓子、療養に必要な商品、新聞・雑誌・書籍、日用品、弁当等食料品、TVカードなど。
- (7) 取扱禁止商品
アルコール類、たばこ、その他療養に適さないもの。
- (8) 販売価格
適切な価格で提供するように努めること。
- (9) 精算方法
精算方法は現金だけではなく、クレジットカードや電子マネー等のキャッシュレスシステムに対応すること。
- (10) 各種附帯サービスの提供
利用者の利便性向上につながる提供可能なサービスをできるだけ提案すること。
- (11) レイアウトについて
ア) 車椅子・歩行器利用者も通りやすいようなレイアウトにすること。
イ) 車椅子利用者にも商品が取りやすいレイアウトにすること。
ウ) 医療用品専用の販売スペースを設けること。
- (12) 営業に必要な備品等
全て出店者の負担とする。
- (13) 設置備品等
使用する備品類については自由選択とするが、公共施設内での営業にふさわしいものを選定すること。また室外機付きの機器類（冷凍冷蔵庫等）は設置不可。
- (14) 出店に伴う工事期間
一ヶ月以内（現出店者の撤去等作業を除く）
- (15) 売店経営に要する経費
ア) 使用料—応募者から提示された施設使用料の額
ただし、提示額が地方独立行政法人静岡市立静岡病院の「法人財産の使用許可に係る運用基準」に規定する使用料の額を下回った場合は規定額とする。なお、同運

用基準が改正された場合は、改正後の運用基準による規定を適用する。

- イ) 使用許可部分に係る光熱水費
- ウ) 使用許可部分に係る修繕費
- エ) 使用許可部分に係る清掃、廃棄物等の処理に係る経費
- オ) 通信費、消耗品費（照明ランプ等施設利用に係るものを含む。）及び電気製品等の設置に係る経費、その他の営業に関する一切の経費
- カ) 使用許可部分に係るセキュリティー経費及び商品等に係る火災保険料等
- (16) 法令、諸規則の遵守等
 - ア) 食品衛生法、静岡病院管理上の諸規則その他法令を遵守すること。特に市保健所及び関係機関から指導・指摘等を受けた場合は、その内容を書面で病院側に報告するとともに、直ちに改善を実施すること。
 - イ) 静岡病院は、敷地内全面禁煙。
- (17) 仮店舗

運営事業者が現行運営事業者から変更し、改修、模様替え等、原形を変更する場合、新店舗オープンまでの間、新運営事業者は、仮店舗の規模・位置等を当院と協議のうえ、新運営事業者の経費負担により、仮店舗により営業を行うこと。なお、仮店舗設置時に、市及び消防署等関係機関との協議が必要となった場合は新運営事業者で対応すること。

4 自動販売機設置条件

- (1) 設置機器

500円硬貨及び1000円紙幣が使用できること。
- (2) 取扱商品
 - ア) 飲料品、食品、新聞など。
 - イ) マスク、入院患者必需品など病院が指定するもの。
- (3) 設備

公共施設内での営業にふさわしいものを選定すること。

5 その他

- (1) 出店及び営業する権利を他人に譲渡又は再委託することは認めない。
- (2) 営業上必要な事項は、営業を開始するまでにあらかじめ関係機関と協議を行い、許可を受けておくこと。
- (3) 静岡病院の施設、備品等を損傷した場合は賠償をすること。
- (4) 法人財産の目的外使用許可条件に違反した場合、又はその他静岡病院に不利益を及ぼした場合は許可を取り消すことがある。
- (5) 運営方針、販売商品等については、静岡病院利用者の意見を随時採り入れるなど、患者さんの利便と職員の福利厚生に重点を置き、病院内の売店として最大限努力すること。特に入院中の生活必需品については十分な配慮をするとともに、病院側からの医療用商品の取り扱い要望に対しても柔軟に対応すること。
なお、入院患者の生活に必要な最小限の品物は、閉店時間中も自動販売機等による販売を考慮すること。
- (6) 店内のレイアウトは、車椅子等の通行に十分配慮すること。
- (7) 光熱水費は、子メーターを設置し静岡病院側で使用量に応じて経費を算出する。出店者は通知された経費を静岡病院に支払うこと。この場合の料金単価は、病院が契約した単価を使用する。
- (8) 営業から発生する廃棄物(可燃性、不燃性を問わず)は、一般産業廃棄物として静岡病院が保管管理する。出店者は搬出量に応じた費用を負担すること。
- (9) 売店敷地外の展示販売は行わないこと。
- (10) 自動販売機を設置するにあたっては、据付面を十分に確認したうえで安全に設置すること。また、設置後は定期的に安全面に問題がないか確認すること。
- (11) 自動販売機の前面に故障時の連絡先を明記し、自動販売機に関する問合せ並びに苦情

- 等については、事業者の責任において、平日・休日にかかわらず迅速に対応すること。
- (12) 商品や原材料等の搬入時間は、原則営業日の午前6時から午後9時までとし、病院指定のエレベータを使用すること。